

現 行			
【3. 具体的な計画】			
① 4 機能ごとの病床のあり方について			
＜今後の方針＞			
	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	0	→	0
急性期	51		49
回復期	43		43
慢性期	50		50
(合計)	144		142
※平成29年7月1日付 急性期病棟病床数 49床 (平成28年度病床数より2床減)			

改定案				
【3. 具体的な計画】				
① 4 機能ごとの病床のあり方について				
＜今後の方針＞				
	現在(平成28年度) 病床機能報告		将来 (2025年度)	
			病床機能報告	病棟・病床区分
高度急性期	0	→	0	
急性期	51		42	急性期一般病床30床 地域包括ケア病床12床
回復期	43		43	地域包括ケア病棟43床
慢性期	50		50	特殊疾患病棟50床
(合計)	144		135	急性期一般病床2床減床済 急性期一般病床7床を減床
※平成29年7月1日付 急性期病棟病床数 49床 (平成28年度病床数より2床減)				
※急性期一般病床12床を地域包括ケア病床へ転換、7床を減床し急性期一般病床を30床とする。				